平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社遠藤製作所　　上場取引所　東
コード番号　7841　URL　http://www.endo-mfg.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 重松　健
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当兼経営企画部長　(氏名) 佐藤　俊明　TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,294	△3.3	△159	―	△18	―	△119	―
25年3月期第1四半期	4,439	31.8	213	259.3	261	443.8	192	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　824百万円　(19.6%)　25年3月期第1四半期　689百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△13.66	―
25年3月期第1四半期	21.91	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	20,352	13,711	67.4
25年3月期	18,626	12,966	69.6

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　13,711百万円　25年3月期　12,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,307	△4.8	△266	―	△183	―	△311	―	△35.62
通期	16,637	△4.9	3	△99.7	57	△94.9	△215	―	△24.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	9,441,800 株	25年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	711,678 株	25年3月期	711,678 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	8,730,122 株	25年3月期1Q	8,801,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策に対する期待感等から円安、株価の上昇が進み、景気の持ち直しが見られましたが、欧州や新興国の経済に対する懸念等から、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、ステンレス事業及び自動車等鍛造部品事業は増収となったものの、ゴルフ事業において、海外製品との価格競争の激化等から減収となった結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は42億94百万円（前年同期比3.3％減）となりました。利益面につきましては、ゴルフ事業の売上高減少に加え、円安バーツ高によりタイ国子会社からの輸入コストが上昇し、営業損失１億59百万円（前年同期は２億13百万円の営業利益）となり、また、円安の進行に伴い為替差益が発生したこと等から、経常損失18百万円（前年同期は２億61百万円の経常利益）、四半期純損失１億19百万円（前年同期は１億92百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（ゴルフ事業）

ゴルフ事業につきましては、企画開発力の強化を図り、鍛造製法の技術を活かした提案型営業に努めるとともに、タイ工場の生産ライン整備による生産能力の強化、製造コストの低減等、収益の改善に取組んでおりますが、売上高19億89百万円（前年同期比23.5％減）、営業損失４億３百万円（前年同期は62百万円の営業利益）となりました。

（ステンレス事業）

ステンレス事業につきましては、新機能・新分野製品の開発、販路の拡大等を強化するとともに、前連結会計年度に実施したベトナム国子会社解散による生産体制再構築の奏効もあり、売上高２億94百万円（前年同期比32.6％増）、営業利益55百万円（前年同期比54百万円の増益）となりました。

（自動車等鍛造部品事業）

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国の製造工場の増床による生産能力アップや農耕機部品等の取扱い拡大等に取組み、売上高20億10百万円（同24.4％増）、営業利益３億円（同0.8％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、203億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億26百万円増加いたしました。

流動資産は、112億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億34百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が増加したこと等によるものであります。固定資産は、90億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億92百万円増加いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、66億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億81百万円増加いたしました。

流動負債は、40億４百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億１百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、26億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億80百万円増加いたしました。この主な要因は、私募債の発行等によるものであります。

純資産合計は、137億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ７億45百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年５月15日の決算短信で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

また、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

１．簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

２．四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,159,763	4,180,334
受取手形及び売掛金	3,842,621	3,659,618
商品及び製品	654,524	924,944
仕掛品	983,540	855,802
原材料及び貯蔵品	1,481,315	1,540,091
繰延税金資産	11,884	3,325
その他	149,243	149,197
貸倒引当金	△22,949	△19,127
流動資産合計	10,259,944	11,294,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,945,518	3,211,648
機械装置及び運搬具（純額）	2,848,236	3,249,339
工具、器具及び備品（純額）	97,789	106,541
土地	1,736,143	1,831,962
建設仮勘定	97,450	29,321
有形固定資産合計	7,725,137	8,428,814
無形固定資産	29,820	27,920
投資その他の資産		
投資有価証券	91,033	78,803
投資不動産（純額）	340,549	340,162
その他	185,175	188,723
貸倒引当金	△5,613	△5,705
投資その他の資産合計	611,144	601,983
固定資産合計	8,366,103	9,058,718
資産合計	18,626,047	20,352,905

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,556	1,674,572
短期借入金	1,090,488	1,073,984
未払法人税等	131,863	144,371
未払金及び未払費用	661,118	748,137
賞与引当金	126,075	130,494
役員賞与引当金	10,000	－
その他	163,365	233,363
流動負債合計	3,703,467	4,004,923
固定負債		
社債	－	600,000
長期借入金	1,243,225	1,242,518
リース債務	391,367	420,235
繰延税金負債	103,399	128,962
退職給付引当金	103,964	125,532
役員退職慰労引当金	33,447	38,034
資産除去債務	58,360	58,579
その他	22,363	22,368
固定負債合計	1,956,128	2,636,231
負債合計	5,659,595	6,641,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	11,200,930	10,994,385
自己株式	△342,707	△334,951
株主資本合計	13,289,885	13,091,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,514	△13,743
為替換算調整勘定	△321,919	634,397
その他の包括利益累計額合計	△323,433	620,654
純資産合計	12,966,451	13,711,750
負債純資産合計	18,626,047	20,352,905

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	4,439,863	4,294,941
売上原価	3,760,213	4,019,449
売上総利益	679,650	275,492
販売費及び一般管理費	466,179	435,407
営業利益又は営業損失（△）	213,470	△159,914
営業外収益		
受取利息	6,202	3,097
受取配当金	809	809
投資不動産賃貸料	4,493	4,493
為替差益	63,180	152,272
その他	8,199	21,414
営業外収益合計	82,885	182,087
営業外費用		
支払利息	21,941	20,420
減価償却費	5,022	5,611
シンジケートローン手数料	5,608	5,616
その他	2,446	8,812
営業外費用合計	35,018	40,461
経常利益又は経常損失（△）	261,337	△18,288
特別利益		
固定資産売却益	6,299	－
特別利益合計	6,299	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	267,636	△18,288
法人税、住民税及び事業税	63,078	69,958
法人税等調整額	11,674	30,996
法人税等合計	74,752	100,955
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	192,884	△119,243
四半期純利益又は四半期純損失（△）	192,884	△119,243

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	192,884	△119,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,290	△12,229
為替換算調整勘定	509,357	956,317
その他の包括利益合計	497,067	944,087
四半期包括利益	689,951	824,843
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	689,951	824,843
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ．前四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	ゴルフ事業	ステンレス事業	自動車等鍛造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,601,174	222,437	1,616,250	4,439,863	－	4,439,863
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,193	－	－	2,193	△2,193	－
計	2,603,368	222,437	1,616,250	4,442,057	△2,193	4,439,863
セグメント利益	62,999	1,240	297,998	362,237	△148,767	213,470

（注）１．セグメント利益の調整額△148,767千円には、セグメント間取引の消去△2,193千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△146,573千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ．当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	ゴルフ事業	ステンレス事業	自動車等鍛造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,989,150	294,897	2,010,893	4,294,941	－	4,294,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,550	－	－	2,550	△2,550	－
計	1,991,700	294,897	2,010,893	4,297,491	△2,550	4,294,941
セグメント利益又は損失（△）	△403,757	55,773	300,494	△47,489	△112,425	△159,914

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△112,425千円には、セグメント間取引の消去△2,550千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△109,875千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。